

【作業準備】

①弊社より提供の

「xSyncClassroom_Host_1_03_00_0140_setup.intunewin」及び
「xSyncClassroom_Client_1_03_00_0098_setup.intunewin」
の準備をお願いいたします。

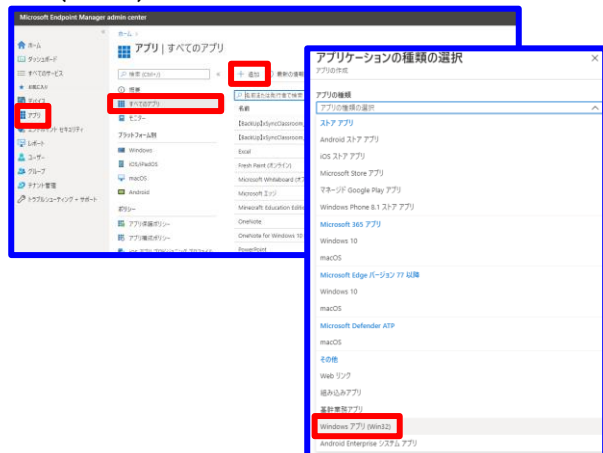
②作業は「Microsoft Endpoint Manager admin center」で行いますので、下記URLに遷移し準備をお願いいたします。

<https://endpoint.microsoft.com/>

【Intune設定】

※以下、画面についてはホストの設定方法についての説明となりますが、クライアントの設定についても記載しております。

①Endpointにログイン後、「アプリ」を選択し「すべてのアプリ」を選択、画面遷移後に「追加」を押下します。
「アプリケーションの種類の選択」画面が出ますので、「Windows アプリ(Win32)」を選択します。



②アプリの追加でフォルダマークを押下し、ホストは「xSyncClassroom_Host_1_03_00_0140_setup.intunewin」、クライアントは「xSyncClassroom_Client_1_03_00_0098_setup.intunewin」を選択し、「OK」を押下します。



③名前、説明、発行元に任意の文字を入力し、画面下の「次へ」を押下します。

※この画面の値はインストールに影響ありません。



④プログラムの画面でホストは、インストールコマンドに「xSyncClassroom_Host_1_03_00_0140_setup.exe /s /v"/qn /norestart"」、アンインストールコマンドには「msiexec.exe /qn /X {72852BF2-04F6-40FA-881E-FB5A29A84D69}」を入力します。

クライアントは、インストールコマンドに「xSyncClassroom_Client_1_03_00_0098_setup.exe /s /v"/qn /norestart"」、アンインストールコマンドには「msiexec.exe /qn /X {3EEB397A-D9B0-4523-B20F-09CA9C4BA66B}」を入力します。
インストールの処理は「システム」とし、「次へ」を押下します。



※コマンドにライセンスキーを付与することも可能です。
詳細は「サイレントインストール手順書」をご確認ください。

⑤必要条件のオペレーティングシステムは「32ビット、64ビット」を選択、オペレーティングシステムは「1607」を選択します。
次画面の検出規則は「MSI」を選択し、ホストは「72852BF2-04F6-40FA-881E-FB5A29A84D69」を、クライアントは「3EEB397A-D9B0-4523-B20F-09CA9C4BA66B」を入力し、次画面に進みます。



⑥依存関係の設定は不要です。
割り当て画面でインストールする端末やグループを設定後、確認画面に進み、「作成」を押下します。



以上で設定は完了となります。